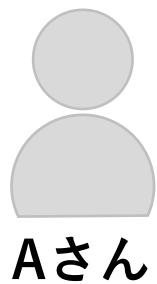
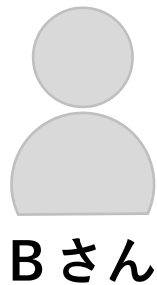


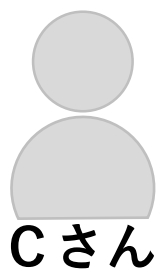
参加者からの声



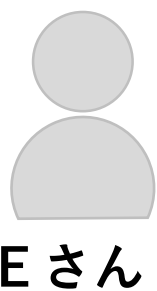
S D G sにはあまり関心がなかったが、ちょっとした気づきと行動を心がけることで大きな成果が出てくるのだと思った。座学だけでなくゲームによる研修で理解が深まった。



環境保護や脱炭素について、他人事ではなく自分事として考えていかなければならないものと感じた。



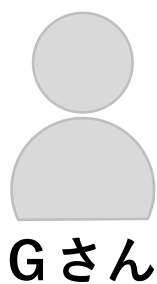
私は普段ここまで考えることがなかったので、今回の学習を通してS D G sのことをもう1度考え直すことができた。自分たちが住んでいる世界を救うためには1人ひとりの意識が必要だと改めて感じた。普段から地球のことを考え、いい環境、いい地球になるように、ほんの小さな取組でも実践したいと思った。例えば、できるだけ自転車に乗るなど自分にできることをしていきたい。



顔を合わせるのが初めての同期が、頭だけでなく手を動かしながら目標を達成しようとしたことで、早々に緊張が解け連帯感が強まったと感じた。



自らよく考え、積極的に意見を出し、行動することで、自分自身も変えられるし周囲も変えられると思った。



これまでの生活で環境が大変だということは分かっていたり見聞きすることはあっても、それを意識した過ごし方はあまりできていなかったもので、改めて普段から気をつけたり、意識してできることをしていけないなと考えさせられた。

このようなゲーム形式でやると、理解しやすかったり楽しみながらより先を読んで動くこと、協力することもしながら自分にできることを考えて動いたりできて面白いなと思った。